



# 一歩

## 現在・高校・将来へ

将来を考えることは、中学生のみなさんにとって想像のつかないことかもしれません。しかし、あと5年後にはみなさんも20歳になります。大学進学した場合でも、7~8年後には職業など自分の生き方と直面する場面が来ます。

みなさんは、高校進学を希望しています。高校生や大学生など学生という身分を卒業するとき、あなたはどのような人生を歩みますか？

学生の時は、自分のやりたいことを自由にできます。中学生のみなさんの中には、そんな「自由」は感じない人もいるかもしれません。しかし、生活するためのお金「生活費」のために、学生のあなたが時間をかけ、苦勞をしている人はいないはず。生活費は、生きるための食事や衣服にかかるお金、住む家など、中学生のみなさんにとってはあって当たり前のものです。今はすべて親が払うことで不自由なく生活できています。スマホ代も毎月親が払っていますよね。



「自立」という言葉があります。自分のことを自分でできるようになることです。生きていく生活費に関しても自分でできるようになることも含みます。

学生を終えるとは、「自立」することです。自分の生活費を稼ぎ、自分で食事を作り、生活できるようになることです。高校を卒業して、就職を考えている人は、あと3年間で就職するための力を付けなければいけません。あなたなら、どんな力を付けようと思っていますか。就職するとき、会社や社

会が求めているものが何か知っていますか？それを知るためには、ニュースなど世の中が何に目を向けているかを知ることが、あなたが物事を考えるベースとなるのです。

社会のことなど何も知らないで、ある分野で突き抜けた専門性を持ち、そこから仕事に就いたり、巨額の富(お金)を得る人もいます。さかなクンが大学の先生になったり、ヒカキンがYouTubeで人気者になり億万長者になったりはその一例です。それも生き方のひとつです。

もう少し先をイメージしてみましよう。みなさんは、お父さん、お母さんの子として生まれてきました。あなた方も、いずれお父さんやお母さんとして子どもを授かり、親となる人も多いことでしょう。

そのとき、好きな人や産まれてきた赤ちゃんのことも考えることでしょう。あなたは、自分のことだけでなく、一緒に生活する人、産まれてきた子どもの生活や幸せも考えなければいけません。

現実社会では、好き、愛しているといった気持ちや言葉だけでは、ご飯を食べることはできません。愛情だけでは、自分も一緒に生活するパートナーも生活できないのです。



高校を卒業するのは3年後ですが、高校卒業時の進路選択を考えるのはきっと高校1年生で求められることでしょう。今の高校選びが高校卒業時の進路に多少なりとも関わるであろうことは想像しなければいけません。